



みどりと暮らす 4W1H+



自然派ワイナリー「シャトー・ヴィニョール」 オーナー夫人、来日記念ワインパーティ開催

アスタナ・ガーデンにてフランスワイン生産者の来訪を愛で、一夜限りのワインパーティを主催し、多摩の小高い丘の上で、赤、白、ロゼなど5種のテイストを寛いだひと時とともに楽しみ頂きました。

シャトー・ヴィニョールは、中世にワイン造りを始めたフランス・ボルドー地区の歴史ある醸造元です。現オーナーのベルナルド・ドゥブレさんは、「土壌の特性やその中に棲む微生物の働きを理解し、その土地ならではの個性を葡萄に発揮すること」という考えに基づき、農業を極力抑えながら生物学「バイオロジー」をもとにした葡萄栽培を行っています。今回、そのオーナー夫人ドミニクさんの来日を記念し、ワインショップ「エスポワしんかわ」さんのご協力も経て、アスタナ・ガーデンにて記念イベントが開催されました。シャトー・ヴィニョールは、同店でも常時ライン・アップしている好評ワインでもあり、ドミニク氏に対しても、たくさんの人々が同シャトーのワインを楽しむ姿を見てもらいたいという思いがあり、今回は造り手との交流会という趣旨がメインテーマとなりました。

会場には約50名ほどの参加者がご来場し、同シャトーが醸造する赤、白、ロゼなどの5種についてテイスティングを楽しみながら、「生産地」、「土壌」、「環境」、「ワイン造りのマインド」といった観点で、さまざまな写真をプロジェクターに投影しつつ、お話が繰り広げられました。ドミニク氏は、営業やラベルデザインも担当されている方であり、家族経営においては二児の母でもあります。終止、笑みを醸しつつもプロジェクターに映し出された二人の息子たちを紹介する際には、とても嬉しそうなお表情が印象的でした。

また、ご来場者も氏のお話に熱心に聞き入り、「バイオロジー」に対する鋭い質問などが取り交わされました。時折、穏やかなジョークを交えながら返答するドミニク氏に会場は盛り上がり、和やかな雰囲気の中でフランスワインの饗宴は進行していきました。

イベント後半では氏自らが各テーブルを巡り、個別の質問に対応しつつ記念撮影がなされ、パーティの締めくくりでは、来場者に向けて限定3本の記念ボトルのサプライズ・プレゼントがクイズ形式で行われました。こうした充実した内容で会場は大変賑わい、一夜限りのフランスからのワイン生産者を交えてのパーティは、大盛況にて幕を閉じました。ドミニク氏にも大変喜んで頂き、成果あるイベントとなったことを嬉しく思っております。



今回、アスタナ・ガーデンでは、イベント主催として伊藤店長が司会を務め、鮫島シェフからは料理の解説を行い、自然派ワイナリー「シャトー・ヴィニョール」を契機にご参加頂いた方々に生産者との交流を寛いだ雰囲気のなかでご提供できるようにサービスとホスピタリティを充実させ、会場をコーディネートしました。

また、各種ワインと料理のマリアージュをお楽しみ頂くために旬の食材をふんだんに使用し、ビュッフェ形式にて前菜に始まりメイン、デザートまでの約二十種類の料理をご提供しました。

当店としては、今後もこうした生産者と消費者の交流会をはじめとした文化イベントを実施し、食を通して地域活性化や地域貢献に努めていく上で、今後も内容のあるイベントをご用意し、皆様に喜んで頂ける機会をご提供して行きたいと思っております。

開催日時:2008年6月4日(水)／19:30～

場所:ASTANA GARDEN 会費:5,000円(税込) 主催:ASTANA GARDEN 協力:エスポワしんかわ

シャトー・ヴィニョールHP <http://d.doublet.free.fr/> ASTANA GARDEN HP <http://www.astana.co.jp/>